

既存不適格調書（木造建築物用）

建築主氏名			
調書作成者氏名			
資 格	級 建 築 士 登 録 第 号		
建 築 場 所	市 区 町 村		
既存不適格となっている規定及び		※1	基 準 時
部分	<input type="checkbox"/> 令第38条(基礎)		S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/> 令第39条(屋根材等)		S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/> 令第43条(柱の小径)		S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/> 令第46条(軸組計算)		S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/> 令第47条(接手金物等)		S H 年 月 日
	<input type="checkbox"/> その他		S H 年 月 日
新築又は増築等の時期を示す書類		※2	
その他必要な書類		※必要に応じ添付する	
構造計算書		法第20条第2号イ後段及び第3号イ後段に係るもの	
耐力壁の配置		法第20条第4号の木造建築物、令第42、第43条、第46条	
耐震診断書		既存部分の耐震診断を行う場合は写真等で損傷、劣化の状況のわかるもの	
H17告示566号		第1の規定に適合することを確認できるもの	
<p>①既存建築物の平面図及び配置図を添付して下さい。(増築等の履歴も記入して下さい。)</p> <p>※1 既存不適格となっている建築物の部分を具体的に記入し、基準時を記入する。</p> <p>※2 確認通知・検査済証番号、日付けを記入する。・・不明の場合は特定行政庁で計画概要書の閲覧ができます。</p>			